佐倉市における
これからの学校のあり方に係る基本方針の推進に向けて

佐倉市教育委員会
教育総務課

佐倉市の学校教育の現状

SAKURA CITY

市立小中学校の概要

人口　168,226人　（R8.5時点）

小学校　23校　児童数　6,813人
中学校　11校　生徒数　3,817人





	学校名	創立年度
志津地区	青菅小	昭和61年
	小竹小	昭和55年
	井野小	昭和46年
	志津小	明治6年
	上志津小	明治38年
	下志津小	昭和42年
	西志津小	昭和52年
	南志津小	昭和49年
	井野中	昭和57年
	志津中	昭和22年
	西志津中	昭和63年
	上志津中	昭和48年

	学校名	創立年度
千代田地区	染井野小	平成11年
	千代田小	明治6年
	臼井南中	平成7年

	学校名	創立年度
臼井地区	臼井小	明治6年
	間野台小	昭和56年
	印南小	明治6年
	王子台小	昭和59年
	臼井中	昭和51年
	臼井西中	昭和63年

	学校名	創立年度
佐倉地区	内郷小	明治41年
	佐倉東小	昭和50年
	佐倉小	明治5年
	白銀小	平成16年
	佐倉中	昭和22年
	佐倉東中	昭和62年

	学校名	創立年度
根郷地区	寺崎小	昭和62年
	根郷小	明治5年
	山王小	平成元年
	根郷中	平成9年
	南部中	昭和22年

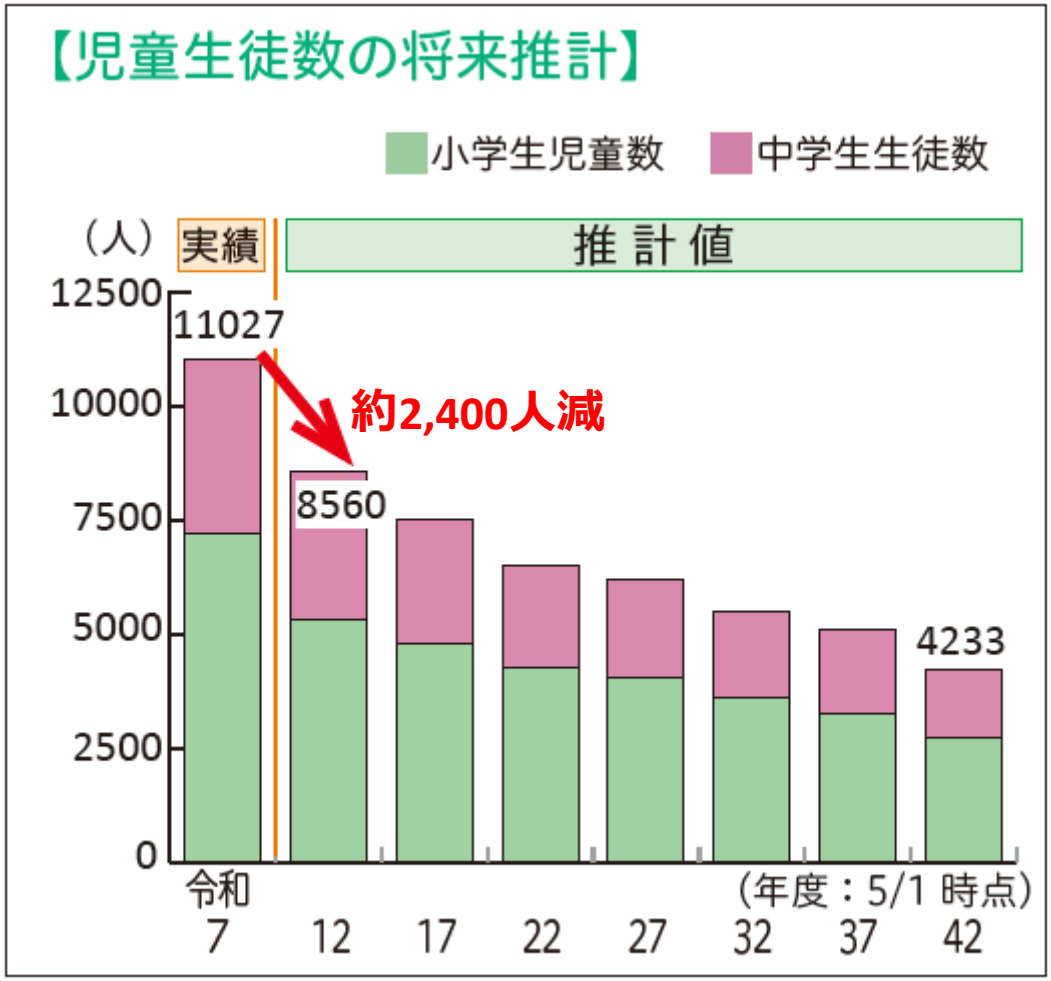
	学校名	創立年度
和田	和田小	明治41年

	学校名	創立年度
弥富	弥富小	明治41年

佐倉市の学校教育の現状

SAKURA CITY

児童生徒数の急速な減少に伴う影響への対応



市内の児童生徒数は、令和7年からの5年間で約2,400人も減少する見込み。

佐倉市の学校教育の現状

SAKURA CITY

児童生徒数の急速な減少に伴う影響への対応

学校別児童生徒数及び学級数の推移

No	名称	実績値				推計値			
		2010（平成22）	2015（平成27）	2020（令和２）	2025（令和７）	2030（令和12）	2040（令和22）	2050（令和32）	2060（令和42）
1	佐倉小学校	624	676	609	491	369	353	322	246
		19(3)	21(3)	18(3)	15(4)	13(2)	12(2)	12(2)	12(2)
2	内郷小学校	144	161	158	155	115	88	65	51
		6(1)	6(1)	6(2)	6(3)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
3	臼井小学校	393	352	323	229	172	145	107	72
		13(2)	12(3)	12(3)	9(3)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
4	印南小学校	225	239	192	164	132	83	58	39
		8(1)	9(1)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
5	千代田小学校	256	279	319	260	206	176	170	141
		10(2)	11(3)	12(3)	9(3)	8(2)	6(2)	6(2)	6(2)
6	上志津小学校	588	610	446	358	291	269	202	145
		20(2)	18(3)	15(4)	12(5)	11(3)	12(3)	6(2)	6(2)
7	志津小学校	364	469	401	356	295	275	267	220
		12(1)	16(2)	12(3)	12(3)	11(2)	12(2)	12(2)	9(2)
8	下志津小学校	343	240	259	235	149	121	91	60
		13(2)	10(2)	11(2)	10(3)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
9	南志津小学校	315	367	354	296	211	180	191	159
		12(1)	12(1)	12(2)	12(4)	8(2)	6(2)	6(2)	6(2)
10	根郷小学校	616	573	491	420	273	216	153	96
		19(2)	19(3)	17(3)	14(4)	11(2)	8(2)	6(2)	6(2)
11	和田小学校	103	79	44	37	29	22	14	9
		6(0)	6(1)	6(0)	5(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
12	弥富小学校	71	52	51	41	35	32	26	17
		6(0)	6(1)	5(1)	5(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
13	井野小学校	838	757	806	663	464	388	327	240
		24(3)	24(3)	25(5)	21(5)	17(2)	12(2)	12(2)	11(2)
14	佐倉東小学校	334	299	253	216	208	192	177	142
		12(2)	12(2)	11(2)	7(3)	8(2)	6(2)	6(2)	6(2)
15	西志津小学校	1,076	922	852	702	545	368	268	169
		31(2)	28(2)	26(4)	22(7)	18(3)	12(2)	12(2)	6(2)
16	小竹小学校	295	257	328	298	210	135	116	93
		11(0)	11(2)	12(2)	12(3)	8(2)	6(2)	6(2)	6(2)
17	間野台小学校	488	541	460	434	342	311	282	227
		16(2)	18(3)	15(3)	14(5)	12(3)	12(3)	12(2)	9(2)
18	王子台小学校	442	376	298	302	295	237	198	147
		14(2)	12(2)	12(3)	12(3)	11(2)	11(2)	6(2)	6(2)
19	青菅小学校	258	379	531	488	255	178	188	157
		11(1)	13(1)	17(4)	16(5)	10(2)	6(2)	6(2)	6(2)
20	寺崎小学校	402	414	418	515	361	188	181	133
		13(1)	14(3)	13(2)	17(6)	12(3)	6(2)	6(2)	6(2)
21	山王小学校	177	176	135	139	114	81	62	45
		6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
22	染井野小学校	377	268	258	207	130	133	96	66
		12(2)	11(2)	11(2)	8(3)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
23	白銀小学校	252	216	196	188	116	97	62	43
		11(2)	8(2)	7(4)	7(4)	6(2)	6(2)	6(2)	6(2)
合計		8,981	8,702	8,182	7,194	5,317	4,268	3,623	2,717
		305(36)	303(48)	287(61)	257(84)	212(50)	181(48)	168(46)	155(46)

No	名称	実績値				推計値			
		2010（平成22）	2015（平成27）	2020（令和２）	2025（令和７）	2030（令和12）	2040（令和22）	2050（令和32）	2060（令和42）
1	佐倉中学校	453	510	529	440	345	286	261	213
		14(3)	15(3)	15(2)	13(3)	11(2)	9(2)	9(2)	7(2)
2	志津中学校	706	724	738	675	533	401	362	286
		20(2)	21(4)	21(3)	19(6)	15(4)	12(3)	12(3)	9(2)
3	上志津中学校	287	292	287	286	237	154	141	118
		9(1)	9(2)	9(2)	9(3)	9(2)	6(2)	6(2)	6(2)
4	南部中学校	279	255	220	164	141	87	58	36
		9(1)	8(2)	7(2)	6(2)	6(2)	3(2)	3(2)	3(2)
5	臼井中学校	336	333	370	298	296	202	169	140
		11(1)	10(2)	11(2)	9(3)	10(2)	6(2)	6(2)	6(2)
6	井野中学校	337	377	428	538	422	219	196	183
		11(2)	12(1)	13(2)	16(3)	14(2)	8(2)	6(2)	6(2)
7	佐倉東中学校	346	307	264	232	215	160	126	102
		11(0)	9(2)	8(2)	6(2)	7(2)	6(2)	6(2)	3(2)
8	臼井西中学校	357	357	297	252	204	161	125	92
		11(1)	12(2)	10(2)	9(2)	7(2)	6(2)	6(2)	3(2)
9	西志津中学校	506	504	411	399	336	204	154	104
		16(2)	15(2)	12(2)	12(3)	12(2)	6(2)	6(2)	3(2)
10	臼井南中学校	367	374	336	317	245	216	188	150
		11(2)	11(2)	11(2)	10(3)	9(2)	7(2)	6(2)	6(2)
11	根郷中学校	276	251	264	232	269	132	106	92
		9(1)	9(2)	9(2)	8(2)	9(2)	6(2)	3(2)	3(2)
合計		4,250	4,284	4,144	3,833	3,243	2,222	1,886	1,516
		132(16)	131(24)	126(23)	117(32)	109(24)	75(23)	69(23)	55(22)

※上段：児童数、
下段：クラス数（括弧は特別支援学級数の外数）
赤色のクラス数は、全学年単学級を示す。

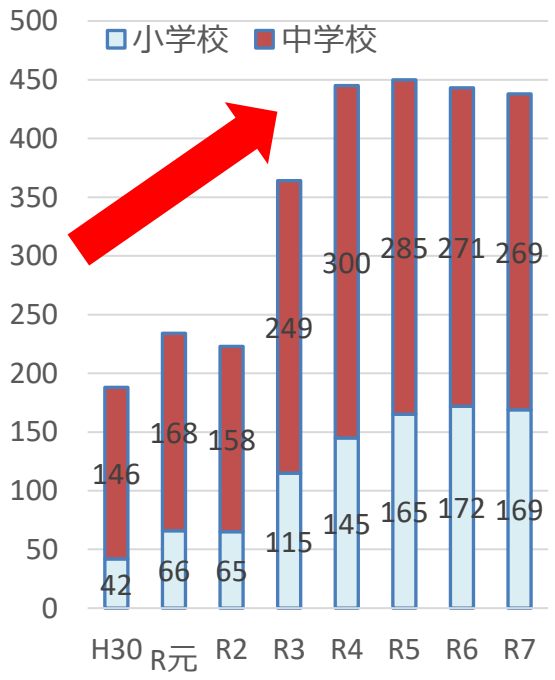
赤色の個所は、全学年で単学級（１クラスしかない状況）。
2040年には、多くの小学校で全学年単学級となる見込み。

佐倉市の学校教育の現状

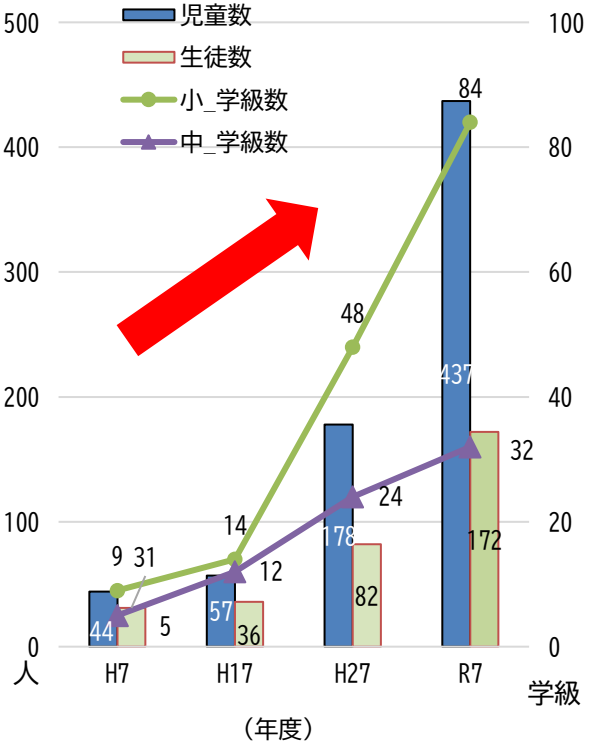
SAKURA CITY

教育的配慮が必要な児童生徒数の増加

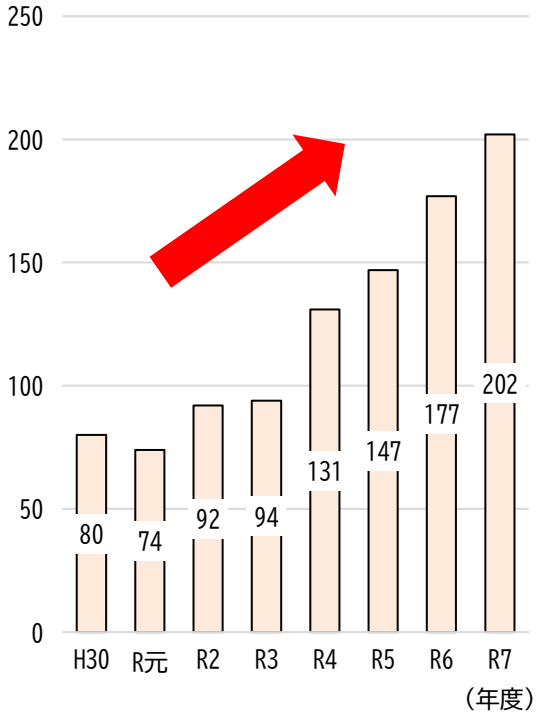
不登校児童生徒数の推移
（各年度末時点）



特別支援学級に通う児童生徒数の推移（各年度5/1時点）



日本語指導が必要な児童生徒数の推移（各年度末時点、令和７年度は4/1時点）



児童生徒数は減少しているものの、教育的配慮を必要としている子どもたちは増加傾向。支援体制の充実にあたっては、限られた人的資源や財源を、いかに効果的かつ効率的に配分していくかが課題。

佐倉市の学校教育の現状

SAKURA CITY

学校に期待される様々な役割

～児童生徒の学習、生活の「場」として～

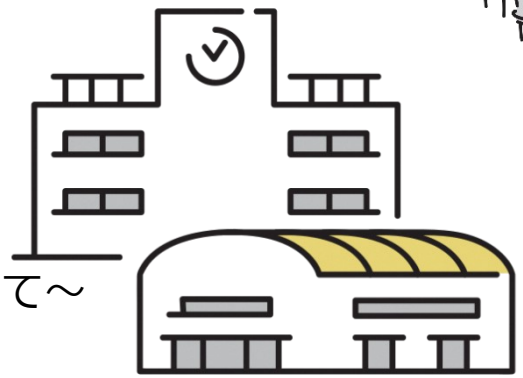


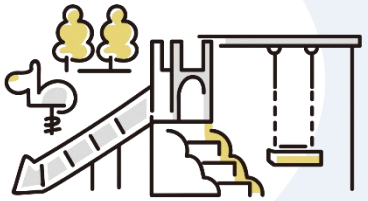




～教職員の働く「場」として～







～子どもたちの「居場所」として～







～市民のスポーツ、レクリエーションの働く「場」として～

～災害時の避難の「場」として～

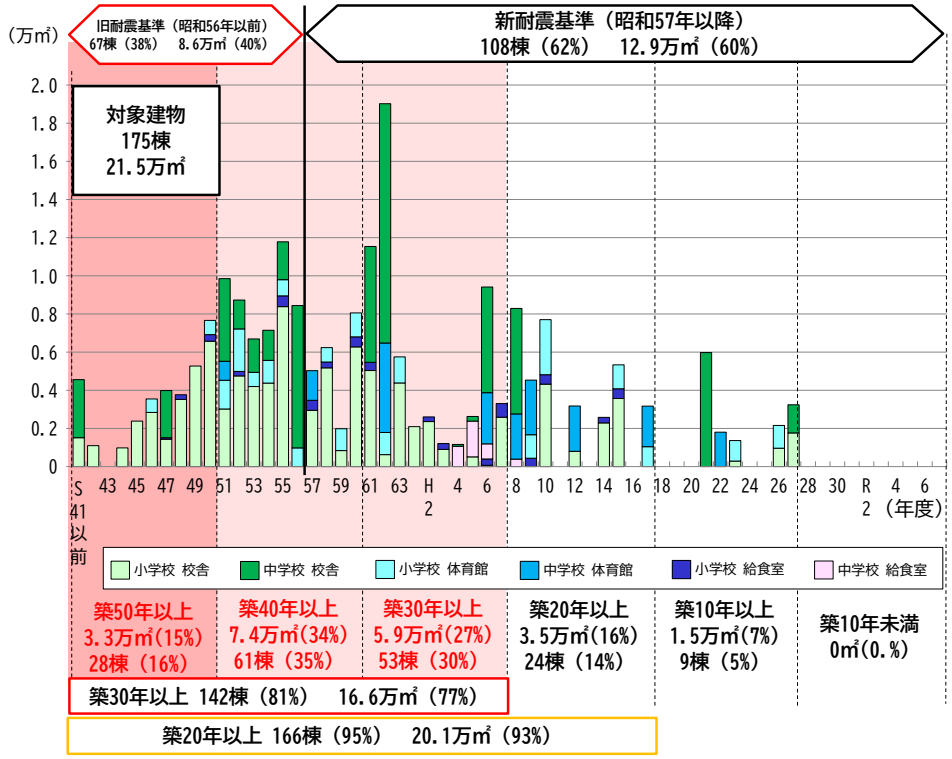


佐倉市の学校教育の現状

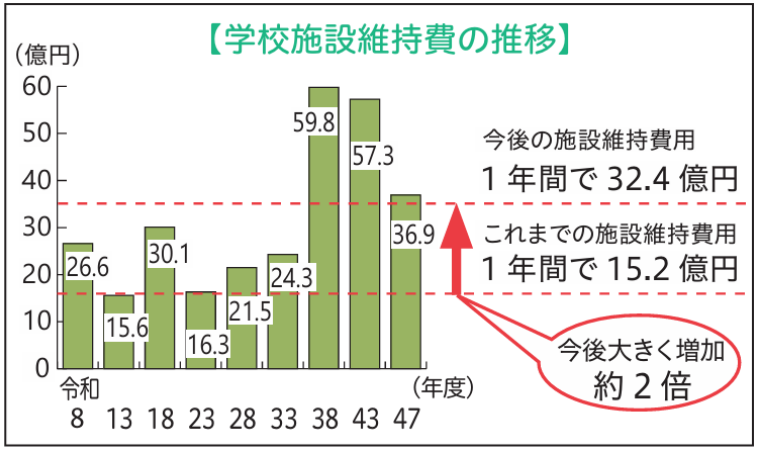
将来を見据えた学校施設の整備の必要性

学校施設建築年数

（令和８年３月時点）



築80年(※)で建替えを実施した場合



※佐倉市教育施設長寿命化計画で掲げる施設の目標使用年数

延床面積ベースで約７７%が築30年以上
⇒老朽化が進行し、改修・建替えが必要

これからの学校のあり方に係る基本方針

- 学校現場を取り巻く様々な課題、人口減少・少子化の急速な進展などに対応する。
- こどもたちの資質・能力をより確実に育成するための望ましい学校の姿を明確化する。

『佐倉市におけるこれからの学校のあり方に係る基本方針』を令和8年3月に策定。

これからの学校のあり方に係る基本方針

本市が目指す学校教育のあり方

“ひと”と“知”と“社会”と
つながる佐倉の学校教育

「ひと」とつながる

■ 人とのつながりは、子供たちの成長、学び、将来の生き方に深く関わる。思いやりや多様性の尊重などの育成につながる。

「知」とつながる

■ 基礎的な知識を土台に、物事を考える力（知性）と、判断し行動する力（知恵）を習得することで、未来の様々な選択肢につながる。

「社会」とつながる

■ 学校外の様々な人の姿に触れることで、好奇心を持つことやチャレンジ精神の育成を促し、夢や希望を持つことにつながる。

これからの学校のあり方に係る基本方針

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

1. 学校再編への取組
2. 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進
3. 教職員の働き方改革の推進
4. 多様な教育ニーズへの支援体制の充実
5. 小中一貫教育の導入検討

これからの学校のあり方に係る基本方針

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

1. 学校再編への取組

【目的・意義】

■ 学校には、知識及び技能を習得するだけでなく、多様な他者との協働の中で思考、判断、表現をすることで、新たな価値を生み出したり、異なる意見との対立を克服し合意形成を図るなどの経験が必要＜協働的な学び＞

望ましい学校規模や学校配置の実現！！

【取組の方向性】

■ 望ましい学校規模

区分	学年のクラス数
小学校	２～３クラス(学校あたり１２～１８クラス)
中学校	３～４クラス(学校あたり　９～１２クラス)

■ 望ましい学校配置

区分	通学時間の目安
小学校	片道おおむね３０分程度 ・小学校については、徒歩を原則としつつ、公共交通機関やスクールバスを想定 ・中学校については、徒歩あるいは自転車の他、公共交通機関を想定
中学校	

これからの学校のあり方に係る基本方針

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

2. 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進

【目的・意義】

- こどもたちの学びの場を学校から地域社会に広げ、次世代の社会の担い手としての成長を支えていく体制を整備
- 地域と学校がパートナーとして連携・協働し、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることで「学校を核とした地域づくり」を推進

【取組の方向性】

- 保護者や地域住民等が当事者として学校運営に参画し、目指すべき目標を共有し、その目標達成のための十分な協議する場である学校運営協議会の導入
- 学校と地域が連携・協働して、目標達成を実現するための活動である地域学校協働活動の推進・充実



スクールガードボランティア



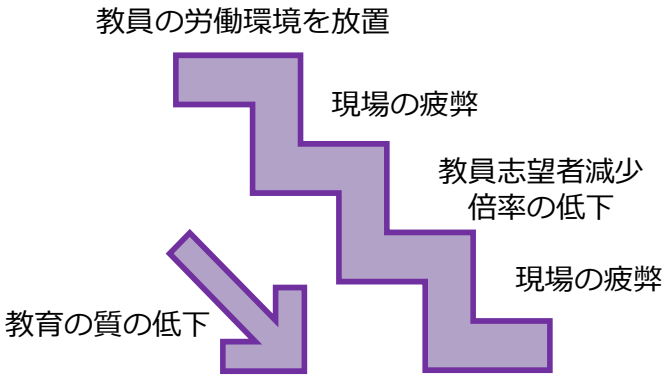


高校生や大学生による学習、授業支援

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

3. 教職員の働き方改革の推進

問題点



【目的・意義】

- 学校における働き方改革や学校の指導・運営体制の充実等を通じて、教職員が心身ともに充実した状態で勤務できる環境の整備
- 研修や学ぶ時間を十分に確保し、自己の資質・能力等を高められる環境を整備することで、「全てのこどもたちへのよりよい教育」を実現

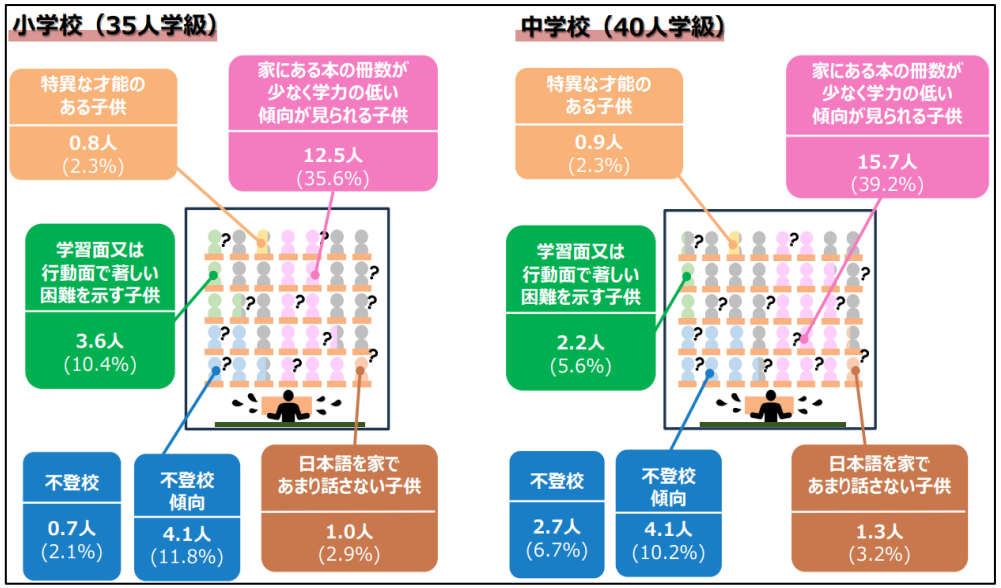
【取組の方向性】

- 業務量管理・健康確保措置実施計画を通して、長時間勤務の是正、日々の生活の質や教職人生を豊かにするなど教職員のウェルビーイングを向上
- 各校の実態に合わせ、家庭や地域の理解を得ながら、佐倉型カリキュラム・マネジメントを深化させ、より充実した質の高い教育活動を展開

これからの学校のあり方に係る基本方針

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

4. 多様な教育ニーズへの支援体制の充実



出典：「中央教育審議会　初等中等教育分科会　教育課程企画特別部会　第５回配布資料　資料１－１」（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/101/siryo/mext_00004.html）
図41 多様な個性や特性を有するこどもが在籍している実態の顕在化（イメージ）

【目的・意義】

- すべての児童生徒が安心して学び、個々の可能性を最大限に伸ばすことができる教育環境を実現

【取組の方向性】

- 障害や特性に応じた特別支援教育の質をさらに高めるICTの活用や教材・教具の工夫
- 翻訳機等のICT活用や日本語適応指導員等の適切な支援の継続
- 不登校を生まない取組やICTを活用した学習機会の充実、学校内外の学びの場の提供などの不登校支援の質の向上

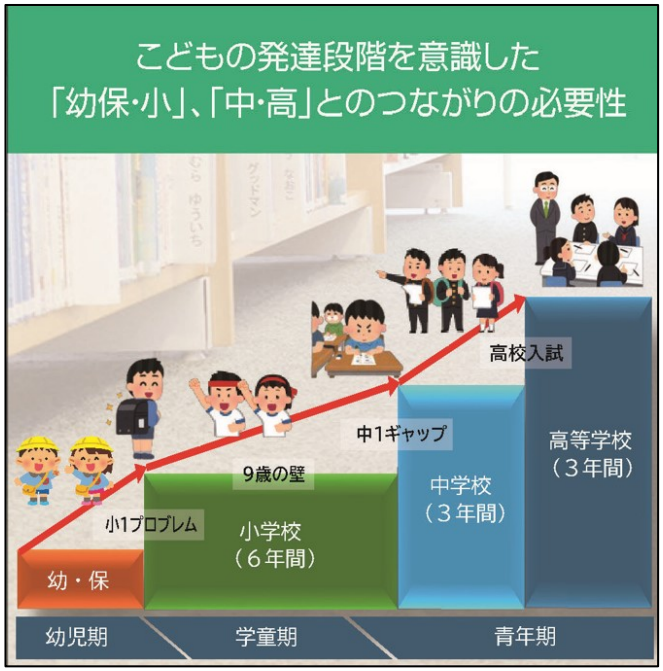
これからの学校のあり方に係る基本方針

目指すべきこれからの学校教育のあり方の実現に向けた５つの取組み

5. 小中一貫教育の導入検討

【目的・意義】

■ こどもの発達支援等に強みがある小学校教員と教科の専門性に強みを持つ中学校教員がそれぞれのよさを生かして、小学校・中学校を一貫した教育の中で捉えなおし、「佐倉市で育ったこどもが大人になっていくまでの過程」を全体として包み込み、支えられるような体制を実現

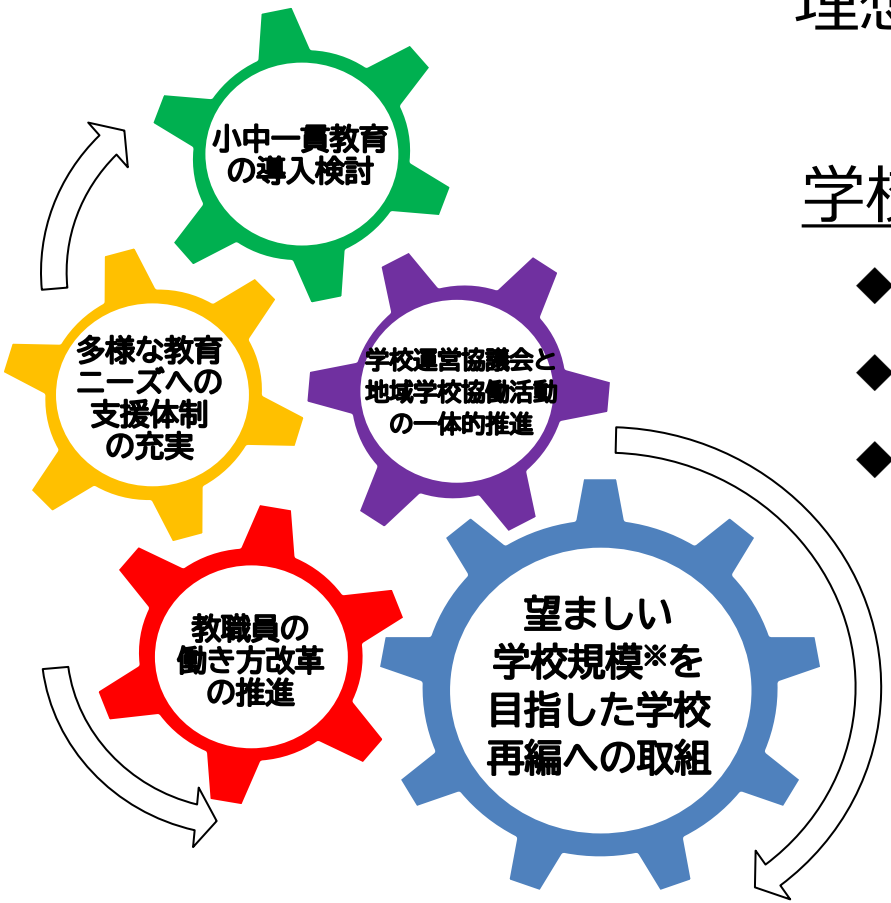


【取組の方向性】

■ 佐倉市版の小中一貫教育のあり方の検討
想定される小中一貫教育の効果と課題などを踏まえつつ、教職員とも連携・協働し、共通認識を図りながら導入を検討。

■ 「幼保・小」、「中・高」とのつながりも意識した学校教育
こどもは校種を超えて学び続けているという当たり前のことを再確認し、こどもの発達段階ごとの特徴と重視すべき課題を踏まえ、小中のみならず、義務教育開始前後の５歳児から高等学校等までを含めた学校段階間の連携・接続により学びの連続性を確保。

各取組事項の推進



理想とする学校教育の実現

学校再編　優先順位〔高〕

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- 多様な教職員集団、保護者、地域住民との連携・協働体制の充実
- こどもたちの力を見い出し、引き出し、より良い方向に導く魅力ある教育環境へ

小中一貫教育の導入で、魅力ある教育環境の実現を後押し

これからの学校のあり方に係る基本方針

SAKURA CITY

【むすび】

- この基本方針は、「佐倉市におけるこれからの学校のあり方懇話会」における、２年間合計７回の会議や児童生徒、保護者、教職員等から聴取したアンケート結果等をもとに、幅広いご意見を踏まえて策定。

- 基本方針を推進し、未来を担うこどもたちの資質・能力を一層確実に育成するためには、教育委員会と学校現場の協力・連携のみならず、保護者をはじめ、市民の皆様の参画が不可決。

より多くの市民の皆様に、本基本方針の実現にご理解ご協力をお願いいたします。